

# うしおえ

潮江小学校だより 第5号

令和5年5月8日

文責 藤川 尚司

ゴールデンウィークはいかがお過ごしだったでしょうか。お休みに入る前、何人もの子どもから「旅行へ行く」「〇〇へ出かける」などのお話を聞きました。ずいぶん長い間コロナによる制限があったので、外へ出る機会も思うに任せることができませんでしたが、ようやく少し自由に動けるようになったかなと思います。学校での対応も様々な制限が緩和されることになりました。とはいえ、コロナが感染症であることは変わりありません。大切なことは、日常生活での予防と健康的な生活です。ゴールデンウィークも終わったところですので、改めて生活リズムを整え、元気に学校生活を送りましょう！

なお、コロナの5類移行に伴う学校での対応については、後日教育委員会からお手紙が届く予定になっていることを申し添えます。

## 1年生を迎える月間

早いもので、1年生が入学して1か月がたちました。このひと月の間に、驚くほど学校生活に慣れてきたと感じます。授業中は椅子に座ってしっかり勉強できています。授業ばかりではなく、廊下の移動、給食の準備や片付けなどなど、最初は戸惑っていたことにも慣れてきて、順調に学校生活を送っています。

さて、学校ではこのゴールデンウィークまでの期間を「1年生を迎える月間」としていました。学校生活だけでなく、大勢の潮江小学校の仲間と早く仲良くなって、楽しく学校生活を送ることができるようにと願って設けた企画です。それぞれの学年や学級が話し合っ、1年生と交流する機会を設けました。

そんな月間の終わりが近づいた5月2日（火）のことです。すれ違った4年生が、胸に何やら付けています。見るとガムテープに名前を書いた即席の名札です。「それ、どうしたの？」と問うと、「1年生と昼休みに『はないちもんめ』やるが!!」とうれしそうに答えてくれました。どうやら4年生は、はないちもんめで交流して、お互いの名前を覚え合おうとしているようです。

昼休みに中庭に出ると、1年生と4年生が手をつないではないちもんめをしています。「か～ってうれしい、はないちもんめ…」という例の節に乗りながら、お互いの名前を呼び合っていました。さわやかな日差しも相まって、笑顔で交流する様子はとてもいい感じでした。きっと、名前を憶えて、これまで以上に仲が深まることでしょう。

4年生以外の学年も、2年生はじゃんけん列車、5年は運動場でリレーをするなど、それぞれにアイデアを出し合っ、1年生と仲良くなる交流をしました。

ところで、6年生はというと、1年生のお掃除修行にも参加してくれました。5月からは潮江小学校伝統の縦割りそうじが始まります。例年6年生が縦割りそうじが始まるまでの間、1年生の掃除を手伝ってぞうきんやほうきの使い方、教室掃除の仕方をレクチャーします。これがなかなか骨の折れることなのですが、根気強く1年生にお付き合いしてくれました。6年生の皆さん、ご苦労様でした。おかげでずっと1年生は安心して縦割りそうじに参加することができると思います。

さあ、5月からは仲良くなった全校の仲間で、もっとたくさんの潮江スマイルを咲かせましょう。

## 避難訓練

4月28日（金）に、本年度1回目の避難訓練を行いました。今回は地震発生後の津波に備える訓練で、教室で地震からの避難行動をとった後、屋上避難を実施しました。

本校は津波避難区域にあるため、年間を通じて訓練を行っています。毎回子どもたちにお話しするのは、避難訓練だけ適切な行動をとるのではなく、毎日が練習の心が大切だということです。

特別教室への移動やそうじ、給食の移動があります。その一つ一つが、いざという時への備えになります。静粛に速やかに移動する毎日の生活がおのずと訓練になります。よき習慣がよき備えになると心得ておきたいですね。

